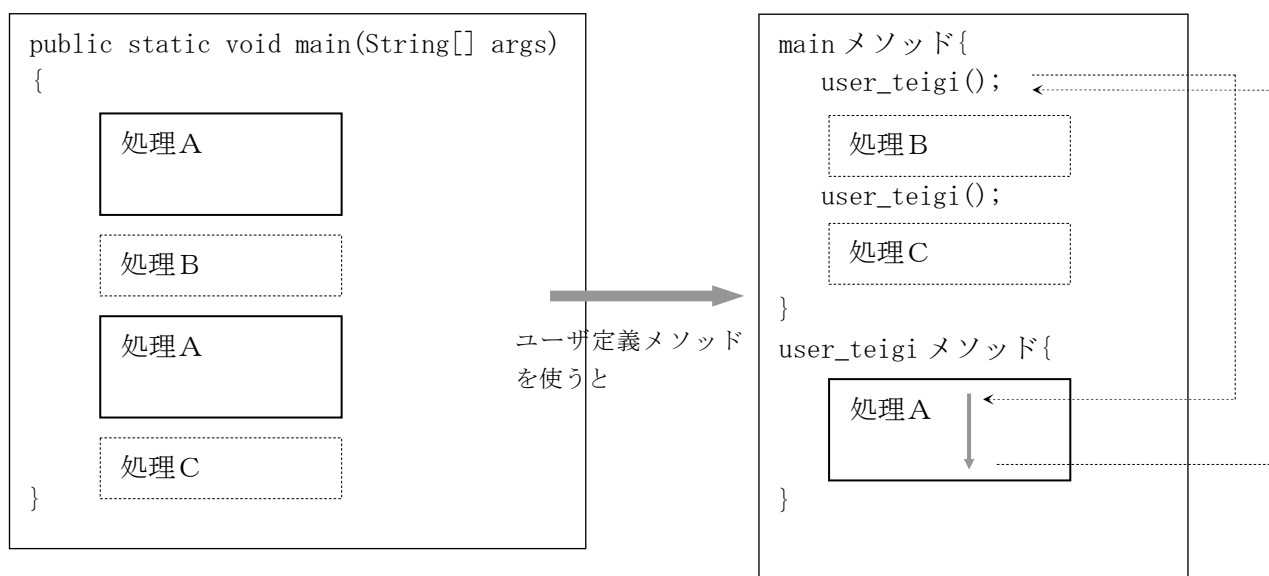


メソッドとは …… 一連の処理（手続き、機能）をブロックとしてまとめたもの

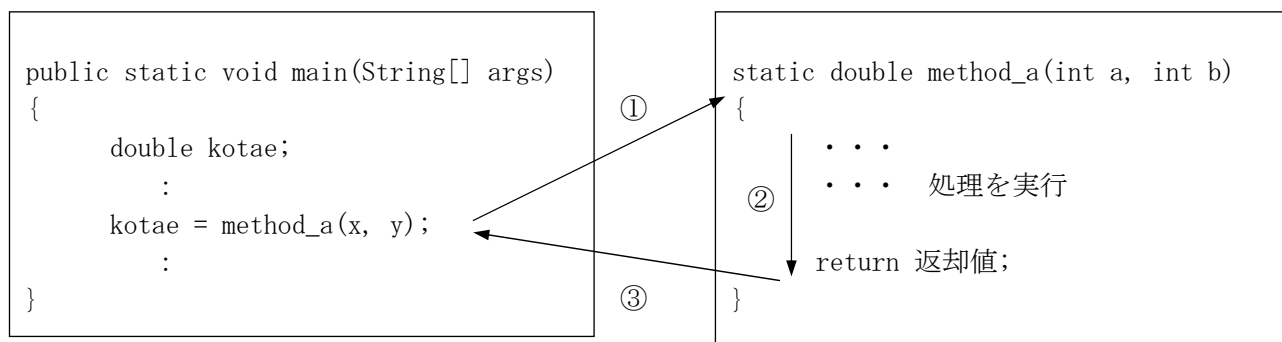
◇ユーザ定義メソッド



◇ユーザ定義メソッドの利点

- ①プログラム内の同一処理（機能）は1回記述すればよい  
(重複記述の回避、プログラムサイズの減少、メンテナンス（修正）の効率化)
- ②大規模プログラムにおける機能の分散化  
(個別翻訳が可能、開発効率の向上)
- ③機能の相互独立  
(外部の関数から変数や配列が独立)
- ④機能の共同利用  
(標準ライブラリ関数の利用など)

◇ユーザ定義メソッドの呼び出し



- ①メソッドの呼び出し（x と y を実引数という）
- ②メソッドの本体を実行（a と b を仮引数という）
- ③return で main メソッドに戻る（値を返却する必要がない場合は return 文を省略できる）

◇ユーザ定義メソッドの例 static 戻り値の型 メソッド名(引数 1, 引数 2…)

- int enzan(int a, int b); → メソッド名は enzan、引数が2つ（int 型）で戻り値も int 型
- void hyouji(double x); → メソッド名は hyouji、引数が1つ（double 型）で戻り値なし
- void sort\_shori(); → メソッド名は sort\_shori、引数なし、戻り値なし